

**2023年3月期  
第2四半期決算説明会**

**タカラバイオ株式会社**  
2022年11月15日

## 本日の内容

- ・ **23/03期 第2四半期 業績**
- ・ 23/03期 通期 業績予想
- ・ 事業の進捗と今後の施策

# 23/03期 第2四半期 業績

(百万円)	実績	前期比	期初予想比 (5/12)
売上高	32,587	+1,035 +3.3%	+4,842 +17.5%
試薬 <sup>[1]</sup>	27,565	+2,576 +10.3%	+4,989 +22.1%
機器	694	▲17 ▲2.5%	+25 +3.8%
受託	3,183	▲1,548 ▲32.7%	▲121 ▲3.7%
遺伝子医療 <sup>[2]</sup>	1,144	+26 +2.3%	▲50 ▲4.2%
売上総利益	22,025	▲1,470 ▲6.3%	+2,338 +11.9%
営業利益	10,870	▲3,234 ▲22.9%	+2,228 +25.8
研究開発費	3,853	+1,193 +44.9%	+122 +3.3%

(前期比に関する説明)

- **試薬**：COVID検査関連試薬が伸長、一般研究用試薬は堅調に推移
- **機器**：PCR装置、シングルセル解析装置など、前期並み
- **受託**：COVIDワクチン関連受託や大型ゲノム解析プロジェクト関連受託が減収
- **遺伝子医療**：GMPグレード試薬類が増収
- **営業利益**：売上総利益は製品構成差等により減益。研究開発等に積極的に投資したため営業利益は減益

②

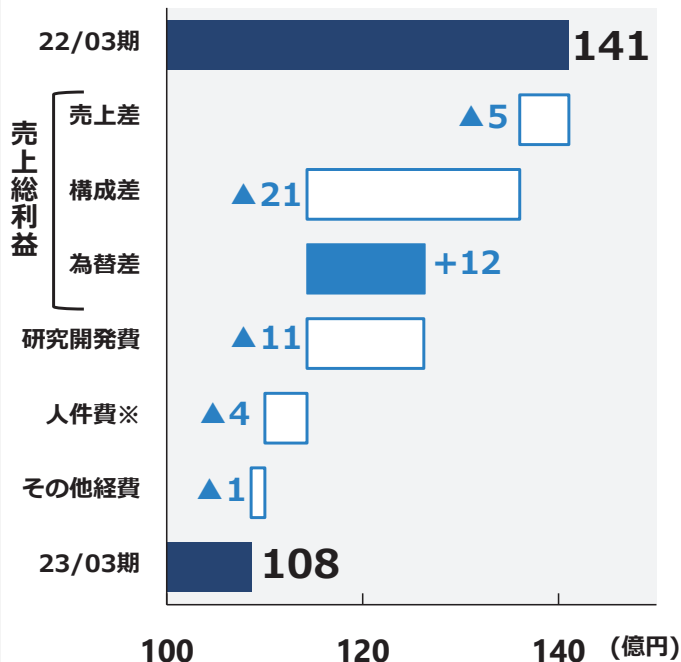
[1] 体外診断用医薬品を含む

[2] GMPグレード試薬類等の売上高を、当期より「試薬」から「遺伝子医療」へ組み替え

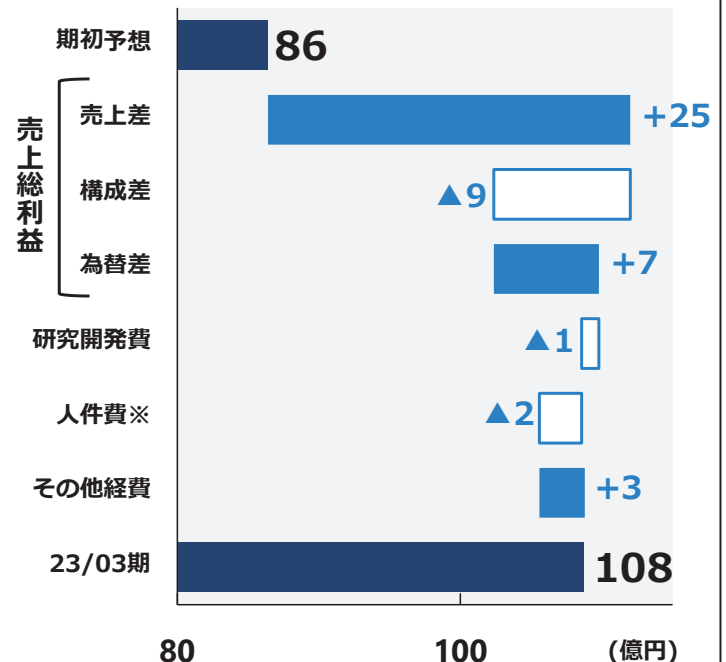


## 23/03期 第2四半期 業績：営業利益

前期比



期初予想比(5/12)



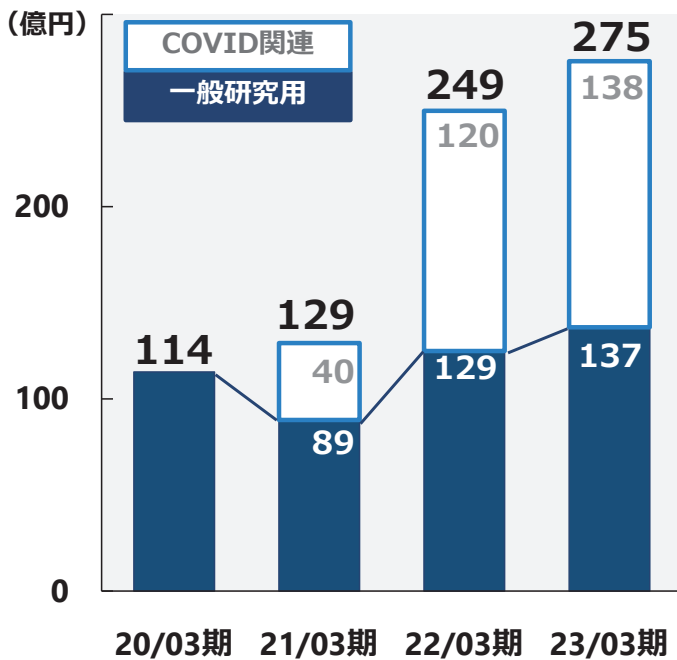
③

※研究開発人件費を除く

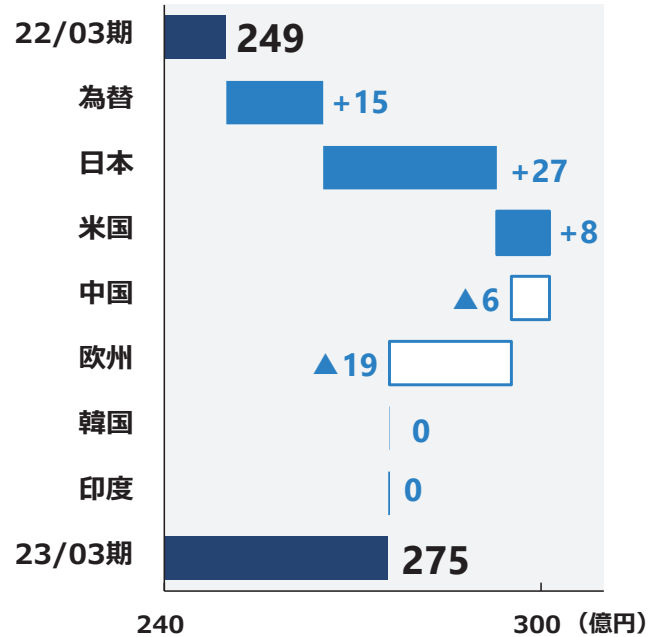


# 23/03期 第2四半期 業績：試薬事業

## 売上実績



## 地域別売上 前期比

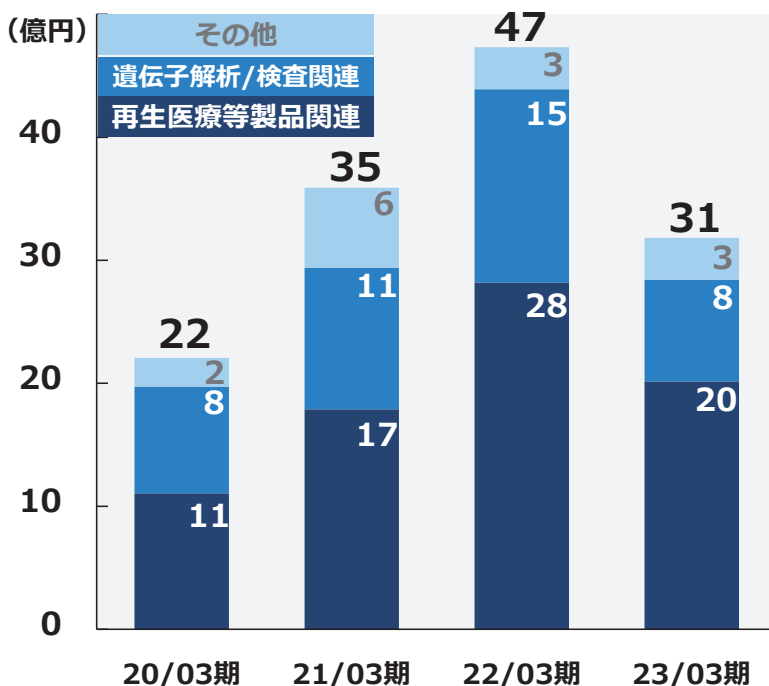


④ グラフは、GMPグレード試薬類等の売上高の組み替えを反映して表示



# 23/03期 第2四半期 業績：受託事業

## 売上実績



## 再生医療等製品関連受託

- ベクター製造・細胞加工・品質試験ともに堅調に推移するも、COVIDワクチン関連受託の減少に伴い、全体では減収

## 遺伝子解析/検査関連受託

- ヒト全ゲノム解析などの大型ゲノム解析プロジェクトの終了の影響等により減収

⑤



# 本日の内容

- ・ 23/03期 第2四半期 業績
- ・ **23/03期 通期 業績予想**
- ・ 事業の進捗と今後の施策

6



## 23/03期 通期 業績予想

(百万円)	通期予想	前期比	期初予想比 (5/12)
売上高	77,800	+10,100 +14.9%	+22,500 +40.7%
試薬 <sup>[1]</sup>	65,106	+12,626 +24.1%	+24,095 +58.8%
機器	1,716	+197 +13.0%	+244 +16.6%
受託	8,356	▲3,070 ▲26.9%	▲1,855 ▲18.2%
遺伝子医療 <sup>[2]</sup>	2,621	+346 +15.2%	+15 +0.6%
売上総利益	43,731	▲5,480 ▲11.1%	+5,875 +15.5%
営業利益	19,000	▲9,902 ▲34.3%	+4,000 +26.7%
研究開発費	8,713	+2,604 +42.6%	+893 +11.4%

(前期比に関する説明)

- **試薬**：COVID検査関連試薬が大幅に伸長、一般研究用試薬も堅調に推移
- **機器**：PCR装置は微減、シングルセル解析装置は増収
- **受託**：COVIDワクチン関連受託や大型ゲノム解析プロジェクト関連受託が減収
- **遺伝子医療**：GMPグレード試薬類が増収
- **営業利益**：売上総利益は製品構成差等により減益。研究開発等に積極的に投資するため営業利益は減益

7

[1] 体外診断用医薬品を含む

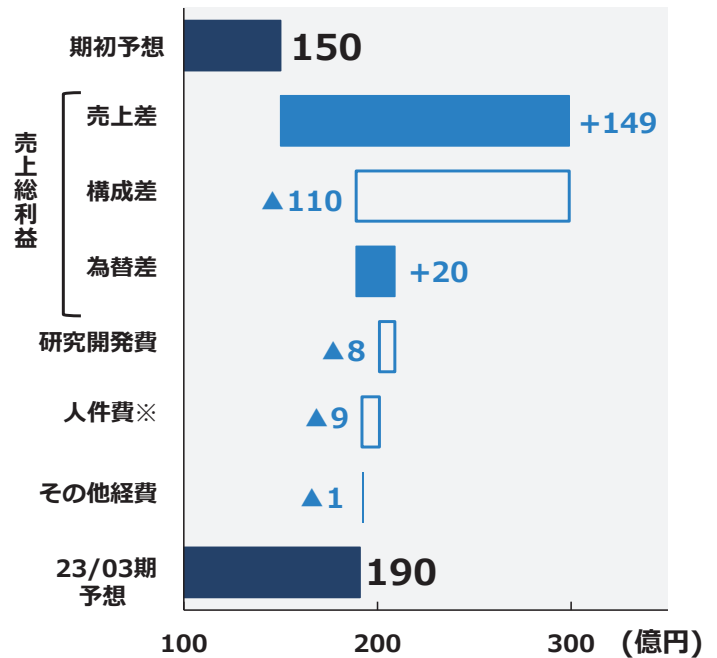
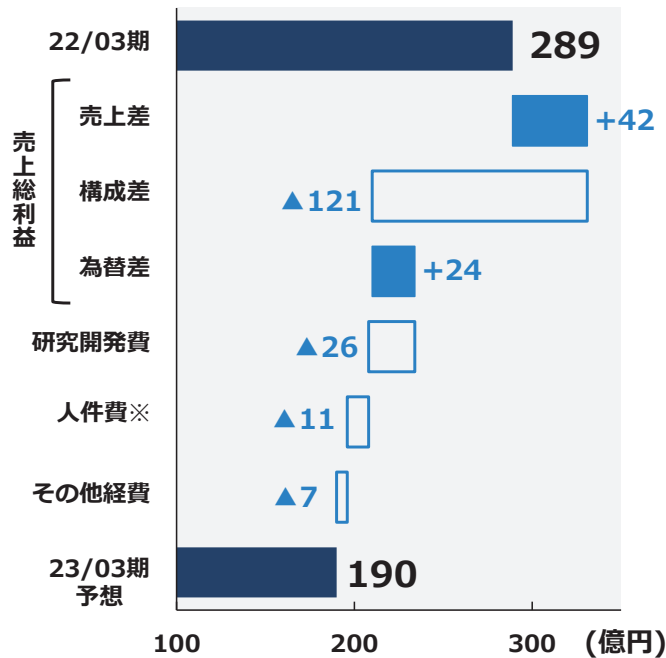
[2] GMPグレード試薬類等の売上高を、当期より「試薬」から「遺伝子医療」へ組み替え



# 23/03期 通期 業績予想：営業利益

## 前期比

## 期初予想比(5/12)



8

※研究開発人件費を除く

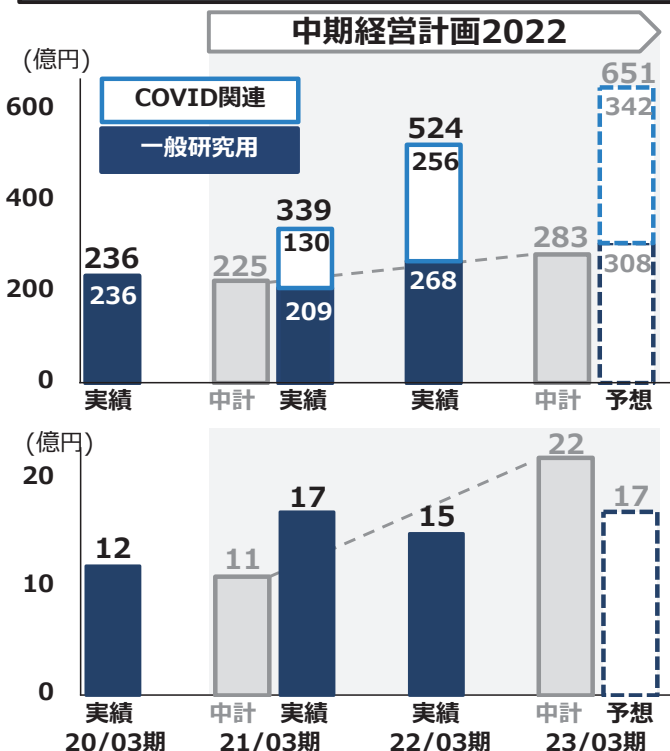


# 23/03期 通期 業績予想：試薬・機器事業

## 売上実績・予想

## 試薬

## 機器



- **COVID検査関連**：PCR検査試薬に加え、抗原検査キットの寄与が大きく、大幅増収を予想
- **一般研究用試薬**：地域差や為替の影響はあるものの、全体では前期比で増収予想。中計の最終年目標値を達成する予想

- PCR関連装置はCOVID検査関連需要などにより前期並み。シングルセル解析関連装置が伸長し、全体では増収の予想
- 中計最終年目標には未達の予想

9

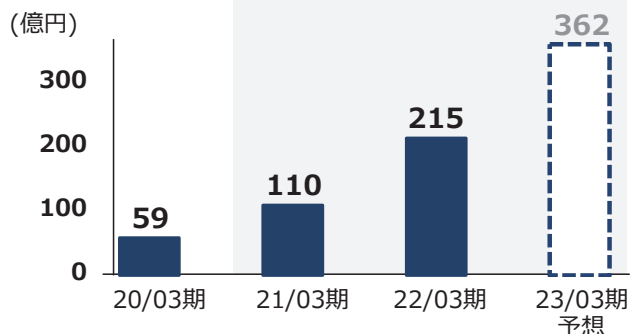
試薬、GMPグレード試薬類等の売上高の組み替えを反映して表示



# 23/03期 通期 業績予想： 試薬 地域別売上

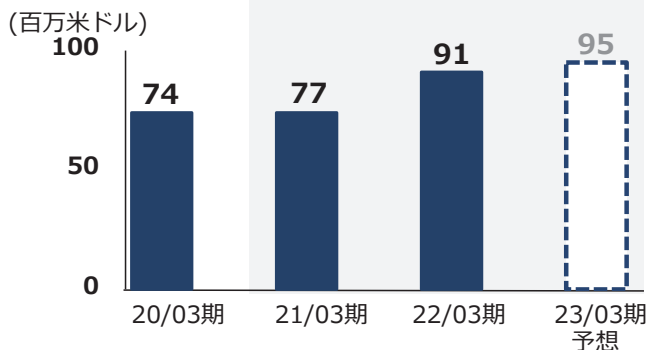
## 日本

中期経営計画2022



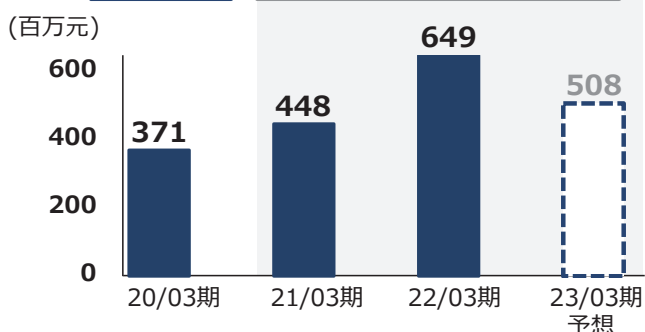
## 米国

中期経営計画2022



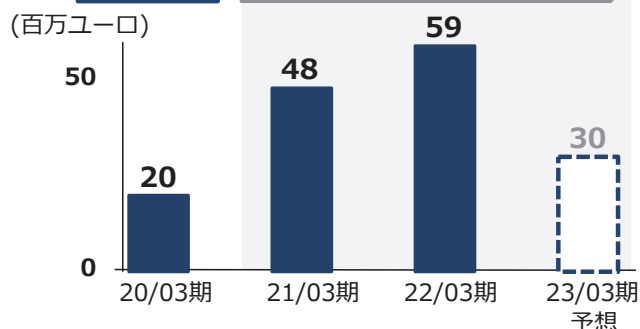
## 中国

中期経営計画2022



## 欧州

中期経営計画2022



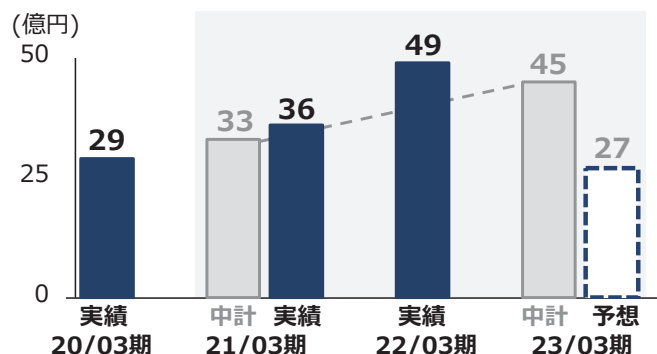
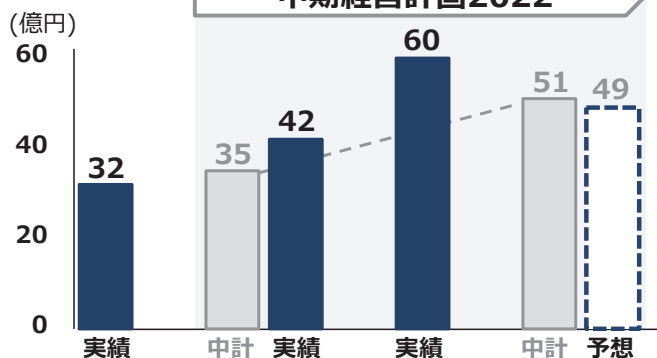
10



# 23/03期 通期 業績予想： 受託事業

## 売上実績・予想

中期経営計画2022



## 再生医療等製品関連受託

- ベクター製造・細胞加工・品質試験とともに堅調に推移するも、COVIDワクチン関連プロジェクト受託が減少するため、全体では減収の予想
- 一部のプロジェクトの進捗も遅延し、中計の最終年目標値には未達となる見込み

## 遺伝子解析/検査関連受託

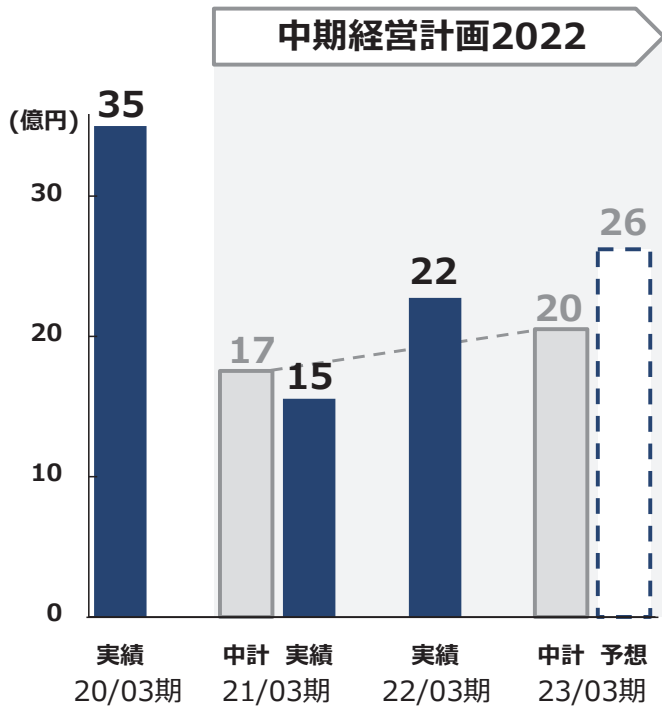
- ヒト全ゲノム解析などの大型ゲノム解析プロジェクトの終了の影響が大きく、前期比で大幅減収、中計の最終年目標値にも未達となる見込み

11



# 23/03期 通期 業績予想：遺伝子医療事業

## 売上実績・予想



- CAR-T遺伝子治療の海外における開発活発化とその普及に伴い、T細胞等への遺伝子導入方法の世界標準となっているRetroNectin<sup>®</sup>が好調
- 需要旺盛のため、遺伝子・細胞プロセッシングセンターにおけるRetroNectin<sup>®</sup>製造のキャパシティを大幅に増強
- GMPグレード試薬類として、今後、mRNAワクチン製造用の酵素類を順次上市していく計画
- 遺伝子治療プロジェクトの対価料収入などは減収を予想

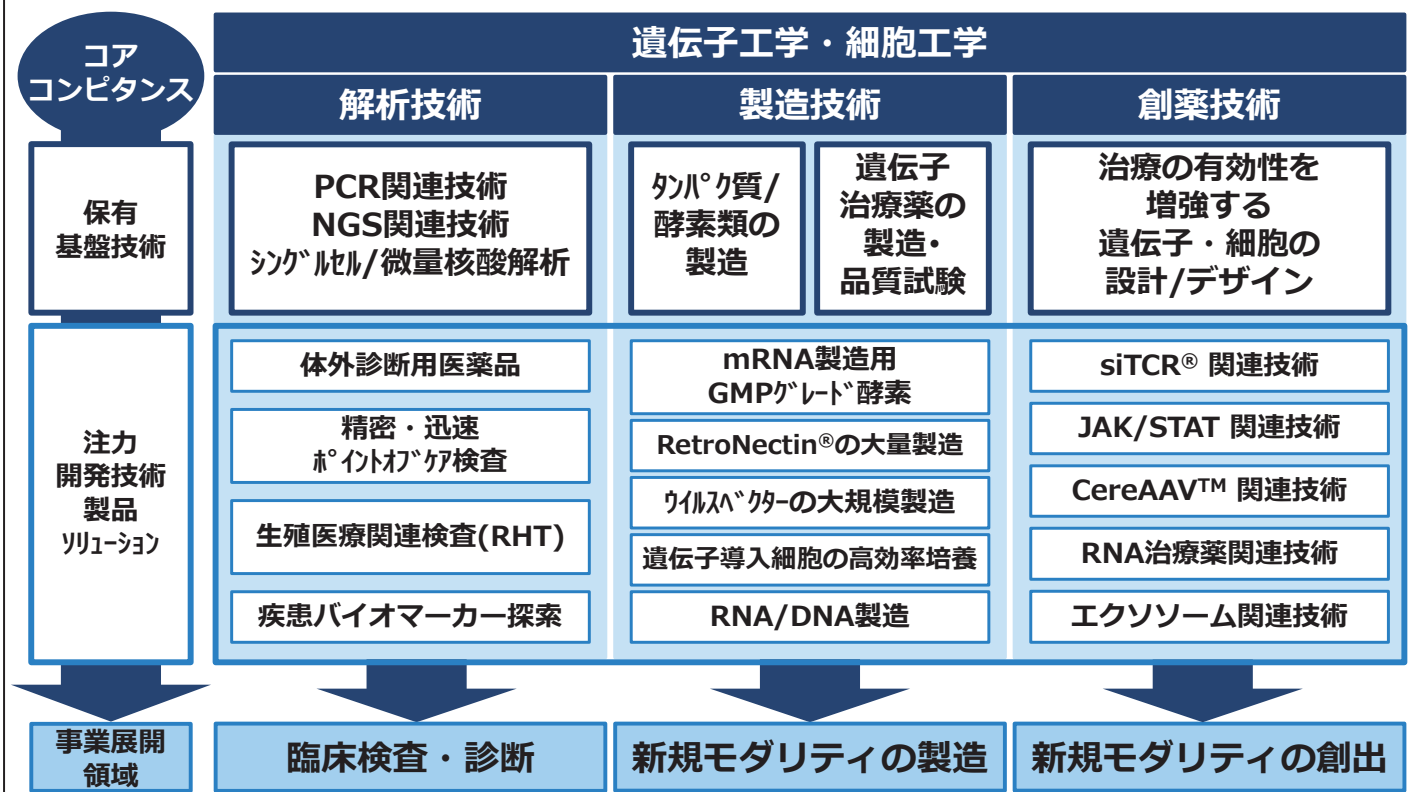
⑫ GMPグレード試薬類等の売上高を、今期より「試薬」から「遺伝子医療」へ組み替え、グラフは、当該組み替えを反映して表示



## 本日の内容

- ・ 23/03期 第2四半期 業績
- ・ 23/03期 通期 業績予想
- ・ 事業の進捗と今後の施策

# 事業と研究開発の方向性： 独自基盤技術をベースに 臨床・創薬分野への価値提供による成長を目指す

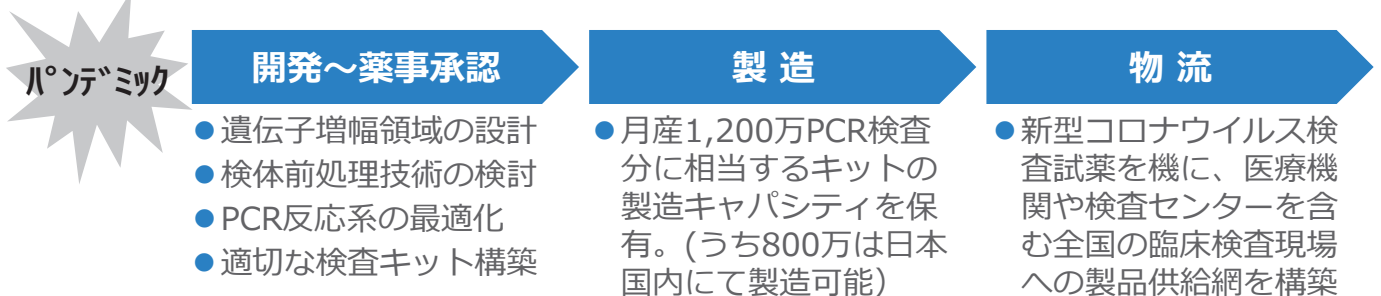


14

TaKaRa

## PCR検査システムの迅速な開発・供給体制を確立 感染症流行等により急拡大する需要へ機動的に対応

### ● 独自技術に加え、サプライチェーン全体での優位性を構築



### ● 病原体検出用PCRシステムの改良・ラインナップ拡充を継続的に実施

- アデノウイルス40型・41型、サル痘ウイルス検出用キットを発売
- ノロウイルス検出キットの遺伝子型判別性能を改良
- 新型コロナウイルスの新規変異株検出用試薬を発売
- PCR関連装置の、既存機種のリニューアル、オンサイト(検体採取現場)検査向けの新機種を開発



「Clontech PCR Thermal Cycler GP」  
コンパクトPCR装置  
本年10月発売

15

TaKaRa



# NGS関連事業は、独自技術に基づいた 高付加価値製品/サービスの開発へシフトする

次世代シーケンス(NGS)解析の工程

検体の前処理

シーケンス(NGS)

情報解析

シーケンスの前処理工程などに有用となる  
新規の試薬製品・システムの開発に注力

臨床診断・検査分野などの高付加価値アプリケーションへ展開

- 生殖医療関連検査 (RHT; Reproductive Health Testing) 支援
- 癌や感染症などのバイオマーカー探索・検査支援
- 製薬企業などの探索研究・臨床開発支援

16

TaKaRa

## 「NY-ESO-1・siTCR<sup>®</sup>遺伝子治療薬」に関する 大塚製薬株式会社との提携を終了

対象品目： NY-ESO-1・siTCR<sup>®</sup>

(開発コード： TBI-1301, 国際一般名： mipetresgene autoleucel)

- 対象契約： 「NY-ESO-1・siTCR<sup>®</sup>遺伝子治療薬共同開発及び販売に関する契約」(2018年4月9日締結)
- 契約終了の理由： 滑膜肉腫を対象とした日本国内での開発を共同で進め、製造販売承認申請に向けた準備を進めてきたが、方針や戦略を両社で総合的に検討した結果、本契約を終了することで合意。本判断は、本品の有効性・安全性の問題によるものではない。
- 契約終了の内容等： 本品に関する、技術・知的財産・その他の権利は、当社に返還される。

17

TaKaRa

# 細胞・遺伝子治療製品の大規模製造施設が最終実装段階へ 製造技術力および体制の強化を推進

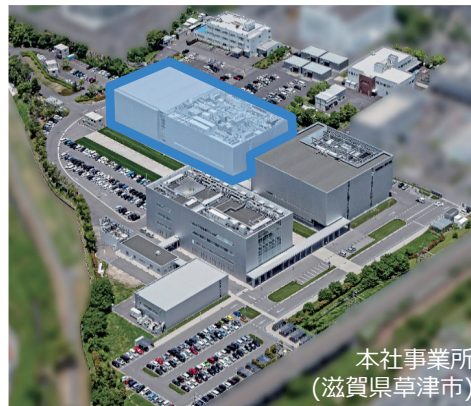
## ● 遺伝子・細胞プロセッシングセンター 2号棟の完全実装化

### ● 細胞加工室の増設 (2023年稼働予定)

- ✓ 独自仕様のアイソレーター(細胞加工用、充填用)を設置、最高レベルの無菌性を保証
- ✓ 自家細胞に加え、他家細胞の大規模製造に対応
- ✓ デジタルツールと連携し、データの質保証強化と、製造の生産性向上を実現

### ● ウイルスベクター製造設備の拡充 (2023年稼働予定)

- ✓ 2,000L浮遊細胞培養システムを導入、AAVベクターなどの商用製造にも対応



本社事業所  
(滋賀県草津市)

## ● 製造技術力の強化

- ✓ ウイルスベクターと遺伝子導入細胞の大量製造に必要な要素技術の開発を推進
- ✓ 細胞・遺伝子治療製品に加え、mRNAの製造プロセス開発にも注力

## ● 製造・質保証体制の強化

- ✓ GMP/GCTP製造の生産性向上と、質保証体制強化を実現する技術研修・教育訓練プログラムを強化

18



# 「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品 製造拠点等整備事業」補助金に採択

## ● 遺伝子・細胞プロセッシングセンター 3号棟を新たに建設する計画

- 建築面積： 約 2,650 m<sup>2</sup>
- 延床面積： 約16,400 m<sup>2</sup>
- 構造： 7階建 免震構造
- 着工： 2024年4月 (予定)
- 竣工： 2027年6月末 (予定)



本社事業所  
(滋賀県草津市)

## ● 有事はワクチンを製造、平時はCDMO事業へ活用する 'デュアルユース' 施設

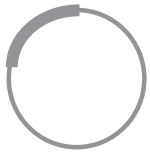
当社採択事業	平時に製造する品目	有事に製造する品目
1. ワクチン製造拠点	各種 遺伝子治療用ウイルスベクター mRNA医薬品原薬	ウイルスベクターワクチン mRNAワクチン
2. 部素材等の製造拠点	RetroNectin®, mRNA製造用酵素などのGMPグレード試薬	mRNA製造用酵素

19

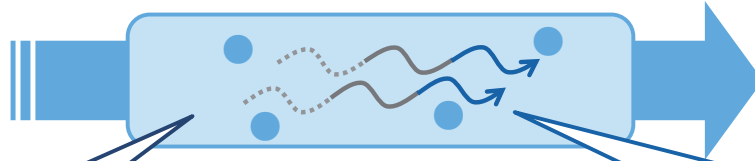


# mRNAのGMP製造に加え製造用の酵素類も含めた 包括的ソリューションを提供

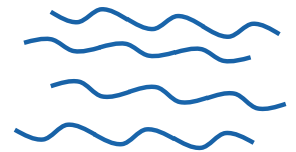
プラスミド DNA  
(原材料)



mRNA合成反応



mRNAワカチ  
(原薬)



高効率  
mRNA合成  
キット

Takara IVTpro™  
mRNA Synthesis  
System  
(研究用 発売済み)

合成反応に必要な  
酵素類

- BspQI
- RNase inh
- VCE
- T7RNApol
- IPP
- 2OMT

用途に応じた品質グレードの製品をラインナップ

■ GMP grade (原薬製造用) :	来年度より順次発売予定
■ High Quality (製造プロセス開発用) :	今年度より順次発売予定
■ 研究用 (初期開発用) :	発売済み

20

Takara

## 当社独自の創薬基盤技術の価値最大化に注力

### ● ex vivo遺伝子治療プロジェクト

- NY-ESO-1・siTCR® (TBI-1301) :  
滑膜肉腫を対象とした日本での承認申請
- CD19・JAK/STAT・CAR (TBI-2001) :  
血液がんを対象としたカナダでの臨床試験
- JAK/STAT・CARの固形癌治療への応用を目指した開発

### ● in vivo遺伝子治療プロジェクト

- 脳指向性AAVベクター「CereAAV™」の治療応用を目指した開発
- 新たな組織指向性等を持つ新規AAV変異体の開発

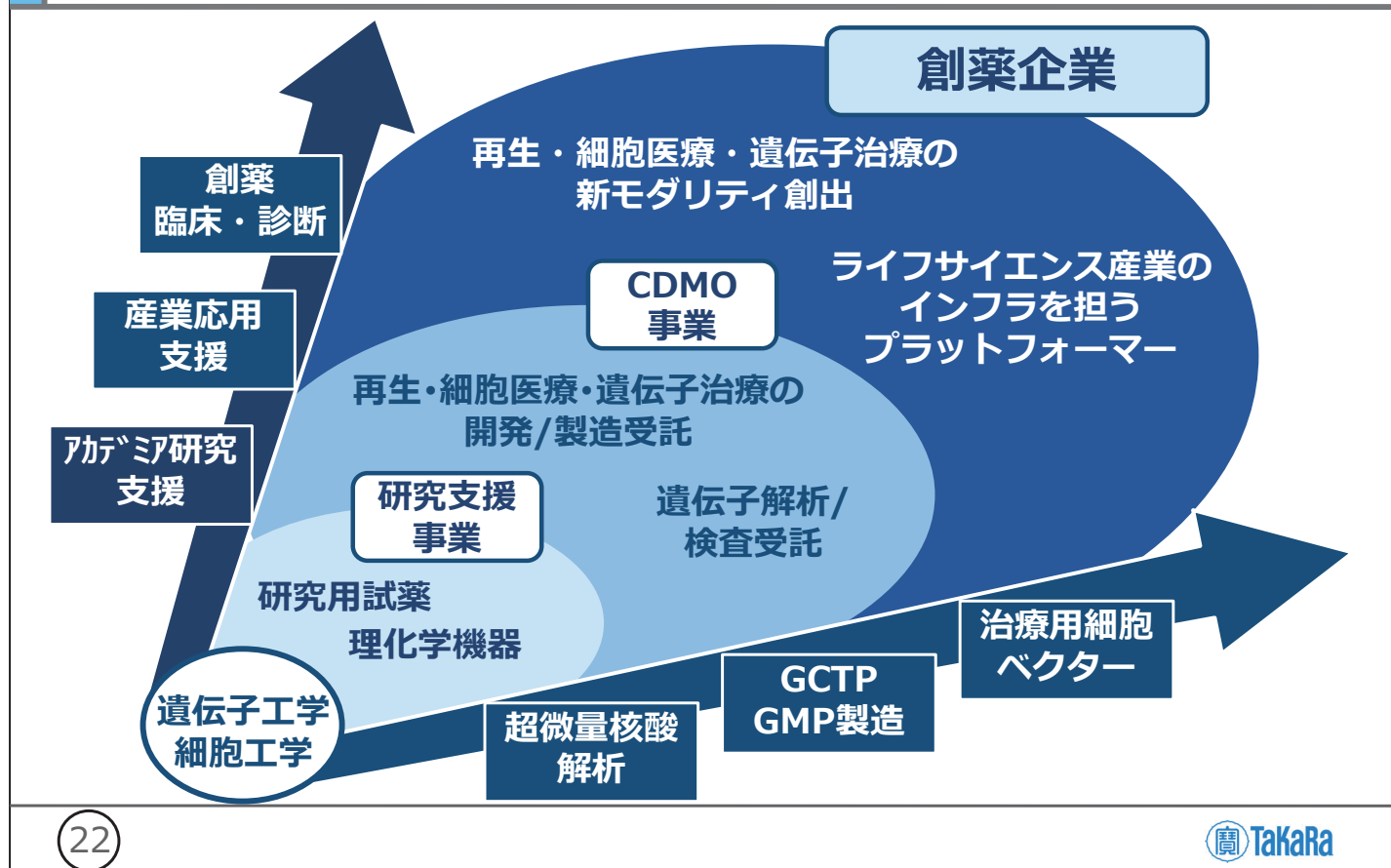
### ● 遺伝子治療以外の新規モダリティ創出への取り組み

- 東京大学医学部附属病院内に、エクソソームなどに関する社会連携講座を設置

21

Takara

## 基盤技術の開発を原動力に 「研究支援事業」と「CDMO事業」による持続的成長を実現



## 将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問合せ先：広報・IR部  
E-mail: [bio-ir@takara-bio.co.jp](mailto:bio-ir@takara-bio.co.jp)

## 参考資料（23/03期業績）

- ・ 連結業績（第2四半期）
- ・ 連結業績（通期予想）
- ・ カテゴリ別売上高（第2四半期）
- ・ カテゴリ別売上高（通期予想）
- ・ 試薬所在地別売上高（第2四半期）
- ・ 試薬所在地別売上高（通期予想）
- ・ 会社別業績（第2四半期、通期予想）
- ・ 為替レート（実績・予想）

## 連結業績（第2四半期）

（百万円）

	23/03期 第2四半期	前期比		5/12予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	32,587	1,035	3.3%	4,842	17.5%
売上原価	10,562	2,505	31.1%	2,504	31.1%
売上総利益	22,025	▲1,470	▲6.3%	2,338	11.9%
販売費及び 一般管理費	11,154	1,764	18.8%	109	1.0%
営業利益	10,870	▲3,234	▲22.9%	2,228	25.8%
経常利益	10,955	▲3,285	▲23.1%	2,229	25.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,538	▲1,470	▲14.7%	2,184	34.4%



## 連結業績（通期予想）

（百万円）

	23/03期 通期予想	前期比		5/12予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	77,800	10,100	14.9%	22,500	40.7%
売上原価	34,068	15,580	84.3%	16,624	95.3%
売上総利益	43,731	▲5,480	▲11.1%	5,875	15.5%
販売費及び 一般管理費	24,731	4,421	21.8%	1,875	8.2%
営業利益	19,000	▲9,902	▲34.3%	4,000	26.7%
経常利益	19,100	▲9,359	▲32.9%	4,000	26.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,800	▲6,049	▲30.5%	3,200	30.2%

26



## カテゴリー別売上高（第2四半期）

（百万円）

	23/03期 第2四半期	前期比		5/12予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
試薬 <sup>[1]</sup>	27,565	2,576	10.3%	4,989	22.1%
機器	694	▲17	▲2.5%	25	3.8%
受託	3,183	▲1,548	▲32.7%	▲121	▲3.7%
遺伝子医療 <sup>[2]</sup>	1,144	26	2.3%	▲50	▲4.2%
売上高合計	32,587	1,035	3.3%	4,842	17.5%

[1] 体外診断用医薬品を含む

[2] GMPグレードの試薬類等の売上高を、今期より「試薬」から「遺伝子医療」へ組み替え

27



# カテゴリー別売上高（通期予想）

(百万円)

	23/03期 通期予想	前期比		5/12予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
試薬 <sup>[1]</sup>	65,106	12,626	24.1%	24,095	58.8%
機器	1,716	197	13.0%	244	16.6%
受託	8,356	▲3,070	▲26.9%	▲1,855	▲18.2%
遺伝子医療 <sup>[2]</sup>	2,621	346	15.2%	15	0.6%
売上高合計	77,800	10,100	14.9%	22,500	40.7%

[1] 体外診断用医薬品を含む

[2] GMPグレードの試薬類等の売上高を、今期より「試薬」から「遺伝子医療」へ組み替え

28



# 試薬所在地別売上高（第2四半期）

(百万円)

	23/03期 第2四半期	前期比（為替影響除く）	
		増減	増減率
日本	12,919	2,765	27.2%
米国	6,273	839	18.0%
中国	4,979	▲608	▲12.2%
欧州	2,093	▲1,939	▲49.0%
韓国	580	7	1.4%
印度	719	▲29	▲4.3%
合計	27,565	1,034	4.1%

29



## 試薬所在地別売上高（通期予想）

(百万円)

	23/03期 通期予想	前期比（為替影響除く）	
		増減	増減率
日本	36,276	14,759	68.6%
米国	12,540	351	3.5%
中国	9,913	▲2,407	▲21.7%
欧州	4,136	▲3,761	▲49.0%
韓国	1,215	32	2.9%
印度	1,023	▲93	▲9.4%
合計	65,106	8,881	16.9%

30



## 会社別業績（第2四半期、通期予想）

(百万円)

	第2四半期 実績		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
タカラバイオ (単体)	22,483	7,568	57,432	13,770
Takara Bio Europe (連結)	2,441	254	4,924	241
宝生物工程 (大連)	2,831	897	5,491	1,488
宝日医生物技術 (北京)	5,382	869	10,766	1,575
Takara Korea Biomedical	730	112	1,433	227
DSS Takara India	730	81	1,047	48
Takara Bio USA	8,616	1,864	17,471	2,521

31





## 為替レート（実績・予想）

(単位：円)	22/03期 第2四半期	22/03期 通期	23/03期 第2四半期	23/03期 通期
	実績	実績	実績	予想
米ドル	107.82	109.90	123.15	131.80
ユーロ	129.88	129.91	134.39	137.00
人民元	16.67	17.04	18.97	19.50
100ウォン	9.64	9.60	9.97	10.20
インドルピー	1.47	1.49	1.62	1.70
スウェーデン クローナ	12.82	12.81	12.82	13.10
ポンド	149.78	151.17	159.58	158.60